

晴れの国おかやま

くらしき地域 普及指導センターだより2019



©岡山県「ももっち・うらっち」

人づくり 産地づくり ブランドづくり



岡山県備中県民局農林水産事業部
備南広域農業普及指導センター 農畜産物生産課

目 次

● 特 集

　もも新規就農者の早期経営安定を目指して 1

● 力を入れています！

- (1) 空からバッチャリ！ 2
- (2) GPSで作業の軌跡を追跡 2
- (3) シャインマスカットの秀品率を向上させる方法は？ 3
- (4) より安全な「連島ごぼう」をお届けするために！ 3
- (5) 猛暑から夏秋なすと人を守れ 4
- (6) 冬を彩れ！「くだもの王国」岡山のいちご 4
- (7) スイートピーの安定生産を目指して 5
- (8) 飼料用稻を給与して和牛を育てています 5
- (9) 新規就農者確保に取り組んでいます 6
- (10) 水田農業の発展に向けて、吉備路ネットワーク活動中！ 6
- (11) 専門家が無料でアドバイスします！ 7
- (12) 好評です！6次産業化初心者講座 7

● 受賞おめでとうございます

- (1) 農事功績表彰（緑白綬有功章） 8
- (2) 矢野賞 8
- (3) 農林漁業近代化表彰 8
- (4) 農林漁業功労者表彰 9

● はじめて！新農業土です 9

● 新しく農業始めます！ 10~11

<表紙写真の説明>

- (左 上) いちごの栽培指導
- (中央上) もも「恵白」
- (右 上) 就農相談会
- (左 下) ドローンによる
リモートセンシング
- (中央下) ぶどう「シャインマスカット」
- (右 下) スイートピーの栽培指導

<裏紙写真の説明>

- (左 上) 真備町の麦の生育確認
- (右 上) 加工方法の実際を学ぶ
- (左 下) 経営コンサルテーション
- (右 下) 集落営農組織の共同作業
(水稻育苗)

【特集】もも新規就農者の早期経営安定を目指して

J A 岡山西玉島北園芸協会もも部会、浅原園芸組合
吉備路もも出荷組合、総社もも生産組合（倉敷市、総社市）

倉敷地域は、県全体の出荷量の約3分の1を占める県下のもも産地です。管内の4生産組織では、新規就農者を積極的に受け入れており、普及センターでは、各組織や関係機関と連携し、新規就農者の早期技術習得と経営管理能力の向上、意欲ある生産者の経営規模の拡大を支援し、将来にわたって高品質で安定的な生産ができる産地づくりを推進しています。

1. 早期の技術習得と組織間交流の促進

新規就農者等を対象とした、4組織合同の初心者研修会も3年目となりました。今年度は32名が受講し、講習会や実習、各組織の園地視察等により、ももの生理と基本的な管理について学びました。

こうした取り組みは、早期の基本技術習得と組織間の交流につながることから、来年度も継続して実施することとしています。



各産地の園地を視察して意見交換

2. 経営管理能力の向上

「青年等就農計画」の策定支援と就農後の計画達成状況の確認等、新規就農者ごとに営農状況を把握し、必要な支援を行っています。

また、簿記記帳と税務申告や、雇用労働の労務管理等、経営者として必要な知識の研修会により、経営管理能力の向上を支援しています。



もも農家の労務管理研修会

3. 園地確保に向けた取組

近年、新規就農者が増加し、優良な園地がなかなか見つからない状況となっています。

このため、生産組織や関係機関と連携して、アンケート調査の実施や廃園マップの作成等、園地確保に向けた取組を進めています。今後も情報収集しながら、園地確保に向けた具体的方策を検討していくこととしています。



収集した園地情報から現場確認



を入れています!

空からバッカリ!

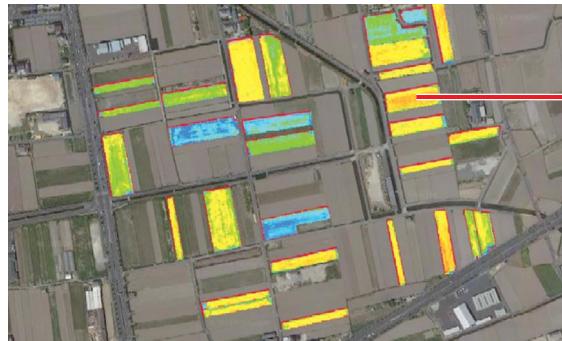
倉敷地方稲作研究会(倉敷市、総社市)
吉備路水田農業大規模経営体ネットワーク(倉敷市、総社市)

ICT活用による稲作の省力・低コスト化、安定生産を推進しています。今年は、ドローンによるリモートセンシングを行いました。

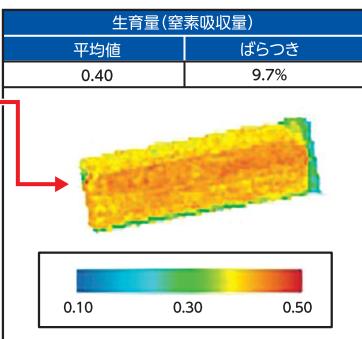
ドローンに搭載した生育診断カメラで上空30mからほ場全体を撮影します。そのデータを解析したほ場マップにより、生育状況が見える化され、ほ場の地力や生育状況に応じた施肥を行うことができます。



生育診断カメラを搭載したドローン



生育量一覧マップとほ場単位の詳細データ



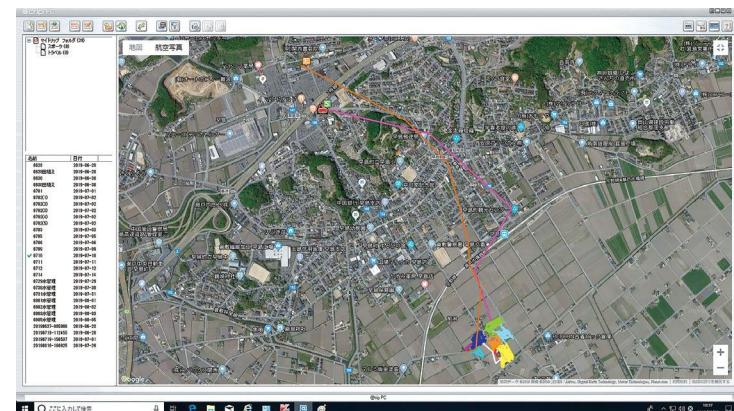
GPSで作業の軌跡を追跡

倉敷地方農業技術者連絡協議会(早島町)

普及指導センターでは、水田の集積・集約化による省力効果を検討するため、作業者にGPSロガーを携帯してもらい、田植えや稻刈り、水田の見回り等にかかる時間や軌跡を調査しました。併せて、合筆状況や給水ポンプの有無等の営農条件も調査し、効率化が可能な時間を算出するとともに、データを蓄積し、水田の集約化による管理作業の効率化を推進します。



GPSロガーを持って作業



作業の軌跡



力を入れています!

シャインマスカットの秀品率を向上させる方法は?

JA岡山西玉島北園芸協会ぶどう部会、船穂町ぶどう部会、
真備ぶどう生産組合、秦果樹生産出荷組合(倉敷市、総社市)

シャインマスカットは出荷量の増加に伴い、生産者間で果粒肥大に差が大きく、秀品率が低いことが課題になっています。そこで秀品率を高めるため、果粒を肥大させる方法である、若木でのフルメット花穂発育処理と、摘心や摘粒について検討しました。

展葉6～8枚期にフルメット2ppmを花穂に散布した結果、果粒が大きくなり裂果やかすり症も減少しました。また、副梢摘心の回数と摘粒時期を検討しましたが、大きな違いは認められませんでした。

表 フルメットの花穂発育処理が果実品質に及ぼす影響(無加温ハウス栽培)

	房形 (0～5)	果皮色 (山梨版C.C.)	果房重 (g)	果粒重 (g)	糖度 (Brix)	かすり症 (0～5)	裂果 (粒/房)	果軸登熟 (0～5)
処理区	3.7	2.8	810	17.7	17.1	1.2	1.3	2.8
無処理区	2.2	3.7	640	14.9	17.7	2.3	5.3	1.8

表 摘心回数と摘粒時期が果実品質に及ぼす影響(サイドレスハウス栽培)

区 (満開後～軟化期)	処理内容	果皮色 (山梨版C.C.)	果房重 (g)	果粒重 (g)	糖度 (Brix)	食味 (0～5)
1区	摘心3回 前期摘粒	2.7	612	13.2	17.5	3.7
2区	摘心2回 前期摘粒	3.0	700	13.4	17.2	3.3
3区	摘心3回 後期摘粒	3.0	604	12.2	17.9	3.7
4区	摘心2回 後期摘粒	3.7	671	13.6	17.1	3.3

フルメット処理と収穫時の果房



より安全な「連島ごぼう」をお届けするために!

JA倉敷かさや東部出荷組合(倉敷市)

倉敷市南部の砂地畑で栽培されている「連島ごぼう」の産地では、これまでに「地理的表示(G I)保護制度」の登録をはじめ、市場ニーズに応じた様々な規格や袋詰め出荷に取り組んできました。今年度は、より安全・安心なごぼうを消費者に届けようと、農業生産工程管理(G A P)の取組を始めました。

普及指導センターでは、「食品安全」に加え、「農業者の作業安全」の項目もチェックシートに盛り込み、持続的な農業生産を行えるように支援しています。



GAPの説明会



農薬保管庫の表示状況



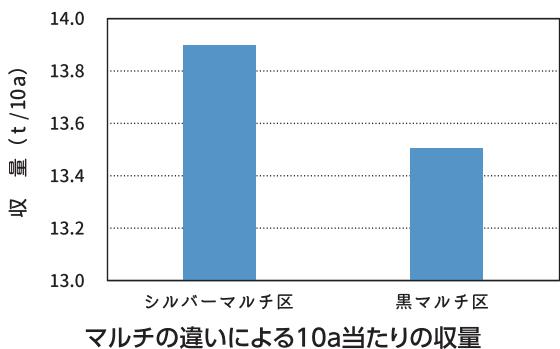
を入れています!

猛暑から夏秋なすと人を守れ

吉備路夏秋ナス生産出荷組合部会(総社市、倉敷市)

総社市の夏秋なすほ場で、光反射シルバーマルチを使用することにより地温の上昇を抑え、盛夏期の収量を確保する栽培実証試験を行いました。

その結果、地温が0.5℃程度低くなり、収量が黒マルチ区より約400kg/10a多くなりました。これは、夏の高地温による樹勢低下が抑制されたためと考えられます。また、生産者の工夫により、畝間に遮光資材(遮光率25～30%)を張ることで、猛暑の中での作業を涼しく行うことができました。今後も、収量の向上を図り、「なす」にも「人」にも優しい栽培に取り組みます。



畝間に展帳された遮光資材

冬を彩れ!「くだもの王国」岡山のいちご

倉敷地方施設いちご研究会(倉敷市、総社市)

本県の冬を代表するフルーツとして「いちご」に期待が高まっており、本年度より県全体で首都圏への出荷を目指して、産地づくりを進めています。

普及指導センターでは、苗の配布や、栽培ほ場の見学会により生産意欲の高揚を図るとともに、温度、湿度、二酸化炭素濃度、日射量等の環境データの収集と最適な栽培環境づくり等、高品質ないちごの安定生産の取り組みを進めています。



ブランドいちごほ場見学



環境測定装置の設置



を入れています!

スイートピーの安定生産を目指して

J A 岡山西船穂町花き部会(倉敷市)

スイートピーは、生育期間が長く手作業が多いことから、草勢管理が難しく、雇用労働を必要とする作物です。JA岡山西船穂町花き部会は、若い生産者が多い活気のある産地ですが、新規栽培者の早期技術習得が課題となっています。

そこで、主要管理作業の動画により、作業のコツ(ポイント)見える化するとともに、実証ほを活用した草勢把握の指標検討や、ベテラン農家との意見交換等により、新規栽培者の早期技術習得と経営安定を支援しています。



動画の作成



草勢把握の指標実証ほ



ベテランとの意見交換

飼料用稲を給与して和牛を育てています

(農)山田営農組合、(農)原営農組合(総社市)

総社市の営農組合と新見市の大規模和牛牧場は、約10年前から耕畜連携に取り組み、総社市産「稻ホールクロップサイレージ(WCS)」を給与し、和牛を育てています。できるだけ安全・安心な地元産の飼料を給与したいという牧場の経営方針のもと、この取り組みが続いている一方、営農組合は、水田に飼料用稲を生産することで水田機能を維持しながら直接支払交付金を受け取ることができます。飼料用稲の水田へは牧場の堆肥が還元され、耕畜連携のモデルとなっています。



肥育牧場保管ロール



稲WCS収穫(総社市)



千屋牛への給与(新見市)



力を入れています!

新規就農者確保に取り組んでいます

新規就農希望者(管内全域)

新規就農者を継続して確保するため、生産組織や関係機関と連携して、各地で開催される就農相談会等へ参加し、倉敷地域の各産地をPRしています。

また、農業研修制度の活用を希望する方を対象に年2回、就農オリエンテーションを開催するほか、産地への訪問や作業体験も進めています。

各生産組織や農家の皆様には、次代を担う新規就農者の確保、育成に引き続き御協力をお願いします。



就農オリエンテーション(6月)



就農相談会(9月三徳園)

水田農業の発展に向けて、吉備路ネットワーク活動中!

吉備路水田農業大規模経営体ネットワーク(倉敷市、総社市)

吉備路地域の水田農業発展のために結成された、吉備路ネットワークの活動も5年を経過し、作業受委託や機械賃借の取り組み等、自主的な活動も進んでいます。今年度は、スマート農業の研修会や実山椒生産現場の視察、奈義アグリネットとの交流等、組織運営の効率化や収益性の向上による吉備路地域の水田農業の活性化の取り組みを進めています。



奈義アグリネットとの交流



活動内容を検討(総会)



実山椒生産について研修



を入れています!

専門家が無料でアドバイスします!

岡山県農業相談所(岡山市東区竹原、三徳園内)では、農家等の要望に応じて、専門家による無料相談を受け付けています。

管内では、平成30年度は3件(水稻2件、野菜1件)、令和元年度は11月までに4件(水稻1件、野菜3件)の個別相談を受けました。法人化準備、経営移譲準備、雇用管理等、経営相談がある方は、お気軽に普及指導センターへお問い合わせください。



専門家による経営相談の様子

認定農業者等(倉敷、井笠地域)



農業経営相談所のパンフレット

好評です!6次産業化初心者講座

6次産業化初心者講座受講生(倉敷、井笠地域)

6次産業化に関心ある農家31名を対象に、「令和元年度6次産業化初心者講座」を3回シリーズで開催しました。

講座では、食品に関する衛生管理や食品表示、価格設定などの講義の他、モモとトマトを原料に一次加工、二次加工の実習をしました。受講生は、講座を通じて食品加工の知識や技術、販売等、実践に向けた取り組みを学びました。この初心者講座は、平成28年度から実施しているもので、今後も6次化産業化の取り組みを支援します。



研修の様子



菓子加工実習

受賞おめでとうございます

農事功績表彰(緑白綬有功章)

渡邊常吉さん（倉敷市）

園地の集積・改良による省力化機械の導入や新技術導入、多品種栽培により、県内トップクラスの経営規模・品質・長期出荷で安定的な経営を実現し、新規就農者等の経営目標となっています。さらに地域の担い手確保や育成、出荷体制の整備など地域の活性化とブランド強化にも貢献されています。



矢野賞

小原正義さん（倉敷市）

宅地化が進む地域の限られた経営面積で、近隣住民への配慮を行いながら、水稻栽培からもち加工までを一体的に行い、安定的な経営を確立したことが高く評価されました。地域の農業を担う青年農業者として、農業のPRや地域活動にも率先して取り組まれています。



農林漁業近代化表彰

農事組合法人 服部営農組合（倉敷市）

兼業農家が多い地域でありながら、基幹品目である水稻の機械化や省力化技術の導入、農地の集積等により働きやすい環境を整備することで、安定的な法人経営を確立しています。

平成30年度7月豪雨の被害を受けながらも、早期に営農を再開し、地域再生のモデルとなっています。



農林漁業功労者表彰

知事表彰

室山浩二郎さん（倉敷市）
桃の多品種導入による労働分散や省力化機械の導入により、大規模経営モデルを完成させ、地域の模範となっています。担い手確保のための産地の受入体制を整備するとともに、自らも就農希望者を研修生として受け入れ、産地強化にも尽力されています。



農林水産部長表彰

田辺文男さん（倉敷市）
桃の多品種生産と省力機械の導入、低樹高栽培や疎植による日当たり改善により、大規模経営と高品質化を両立させ、地域の大規模経営の模範となっています。産地の生産力及びブランド力強化に大きく尽力されています。



農林水産部長表彰

木下良一さん（倉敷市）
地域に先駆けて点滴灌水装置等の省力化技術や環境制御システムを開発・導入するとともに、育成したスイートピー品種が地域の主力品種になる等、船穂ブランドの地位向上に尽力されています。



はじめて！新農業士です

臼井 浩司 さん（倉敷市玉島陶）【基幹品目】果樹（もも）

平成23年にUターンして桃専業農家として頑張っています。労力やリスク分散を図るため、早生品種から極晩生品種まで途切れることなく栽培を行っています。私自身の農業に関しての知識や技術をより高めることで、新規就農者など若手農業者に対して、良いアドバイスや相談に応じることができるように努力していきたいと思います。



角田 尚樹 さん（総社市下林）【基幹品目】作物（水稻・二条大麦）

平成10年にUターン就農し、主食用米+飼料用米十二条大麦を作っています。繁忙期でも雇用を入れずに管理できるように省力・低コスト技術を積極的に導入しています。瑞穂国でありながら、耕作放棄地が増える昨今の状態に心が痛みます。水稻で新規参入する場合は、多額の資本投資が必要ですが、地域農業の振興のためにも担い手の育成が喫緊の課題であると思っています。



新しく農業始めます！どうぞよろしくお願いします



別府義高さん

[倉敷市、水稻]

地域の水田を守り特色ある米作りを頑張ります。



岩戸敦哉さん

[倉敷市、ぶどう]

産地ブランドを守るために良いぶどうが出荷できるように頑張ります。



広永さおりさん

[倉敷市、もも]

皆さんにおいしいと幸せを感じてくれる桃をつくることが私の目標です。



高谷浩二さん

[総社市、セリ・メロン]

味や香りを楽しんでもらえるよう模索しています。



砂田和宏さん

[総社市、もも]

祖母や先輩方に「ええ桃作ったな」と言われる農家になりたい。



藤井靖久さん

[早島町、ぶどう]

おいしいぶどうをつくれるよう精進します。



佐野 翔さん

[倉敷市、ぶどう]

おいしいぶどうをつくるために日々頑張ります。



笠原奈々さん

[倉敷市、もも]

地域の農業に貢献できるよう頑張っていきます。



品川晃輝さん

[倉敷市、なす・白ネギ]

品質が良いなすを届けられるように頑張ります。



清水孝晃さん

[倉敷市、ぶどう]

産地の発展のために頑張ります。



岸本春彦さん

[倉敷市、ブルーベリー]

下庄エリアで観光農園を開園します。



井上貴裕さん

[倉敷市、ぶどう]

早く一人前になれるように頑張ります。

新しく農業始めます！ どうぞよろしくお願ひします



宮口直也さん

[総社市、もも]

気候変動に負けない農家を目指します。



佐々木健・有利さん

[総社市、ぶどう]

夫婦で力を合わせて、おいしいぶどうをお客様に届けられるように頑張ります。



石川卓武さん

[総社市、もも]

先輩方に負けないような桃づくりをします。



角田祥一・文子さん

[総社市、なす]

夫婦で力を合わせて、なす作りを通じて産地に貢献していきます。



高越友紀さん

[総社市、セリ・メロン]

山手の産地を盛り上げていけるよう勇往邁進します。



濱田博行さん

[倉敷市、もも]

消費者に喜ばれる桃づくりを頑張ります。



原 幸平さん

[倉敷市、もも]

地域発展のために頑張ります。

*平成30年11月以降、新規就農された方を掲載しています。





岡山県備中県民局農林水産事業部

備南広域農業普及指導センター

〒710-8530 岡山県倉敷市羽島1083番地

☎ (086) 434-7047 (革新農業推進班)

☎ (086) 434-7048 (担い手・農産班)

☎ (086) 434-7049 (園芸班)

FAX (086) 421-8253

メール kura-fukyu@pref.okayama.lg.jp

HP <https://www.pref.okayama.jp/soshiki/95/>

農畜産物生産課

☎ (086) 434-7033 (畜産第一班)

FAX (086) 425-4921

